

## 安全教育(学校安全)

1 目標 自己の命を守るために、必要な事柄を十分に理解させ、安全な生活を営むことができる能力や態度を養う。

2 計画

安全教育(学校安全)		
1 学期	○交通安全教室 ○火災による避難訓練 ○緊急下校訓練	○心肺蘇生法の研修(水泳指導の前) ○安全点検の実施(各月) ○各教科等による安全に関する学習・指導 ・生活科における内容(1) ・体育科の保健領域
2 学期	○地震・津波による避難訓練	・「学級指導」(2) - ウ ・道徳 ・自立活動 ・「短学活」等の活用等
3 学期	○不審者侵入による防犯訓練 ○情報モラル学習(4～6年)	○校区の見回り

3 計画実施上の留意点

- (1) 交通安全教室の実施時期は、安全教育主任を中心に計画する。
- (2) 地震・津波による避難訓練は、幼稚園、中学校及び地域と連携して行う。
- (3) 地震・津波による避難訓練の具体の指導計画はその都度提案し、教職員で検討する。
- (4) 情報モラル研修は青少年課などの関係機関と連携し、児童の実態に合った学習を計画する。

(参考)

学校安全の構造図







